第 12 回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権大会
「もうひとつの高校選手権大会 2026 presented by KOCHO」　開催要項

1　目　的　知的障害者高等部の部活動の目標となる全国大会とする。
サッカーを通してリスペクト精神を養い、知的障害者のスポーツ促進、生涯学習の環境作りと推進に寄与する。

2　主　催　特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟

3　主　管　特定非営利活動法人静岡 FID サッカー連盟
もうひとつの高校選手権実行委員会

4　後　援　スポーツ庁、公益財団法人日本サッカー協会、
公益財団法人日本パラスポーツ協会、
一般社団法人日本障がい者サッカー連盟、
全国特別支援学校知的障害教育校長会、全国手をつなぐ育成会連合会、
静岡県、静岡県教育員会、一般財団法人静岡県サッカー協会、
公益財団法人静岡県障害者スポーツ協会、静岡県特別支援学校長会、
静岡県知的障害者福祉協会、静岡県手をつなぐ育成会、藤枝市、
藤枝市教育委員会（全て予定）

5　タイトルパートナー　株式会社コーチョー

6　協　賛　大塚製薬株式会社、弁護士法人小杉法律事務所

7　期　日　令和 9 年 1 月 30 日（土）・31 日（日）

8　会　場　藤枝総合運動公園サッカー場、藤枝総合運動公園人工芝グラウンド、
藤枝市民グラウンド、中外製薬工業株式会社藤枝工場グラウンド

9　参加資格
①知的障害特別支援学校高等部に在学中の単独部活動チーム、合同チーム及び別に定める申し合わせ事項により、高等学校のチームによる大会及び特別支援学校以外のチームの参加を認める。
部員不足によりチームを編成できない学校については、それぞれの学校の学校長の責任のもと学校長の許可を必要とする。また、各地域の理事会に申請して、承認されたチームであることを地域大会の参加を認める条件とする。尚、本大会におけるチーム名は学校名又は合同チーム名とする。
②年度内の健康診断で運動に制限がないことを所定の用紙を使って、学校長名で証明できる知的障がい者のチームとする。
※特別な配慮については、事前に連絡すること。
③選手・スタッフ共にスポーツ傷害保険に加入していること。
※学校で加入する日本スポーツ振興センターの災害救済給付制度も可能
④特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟に加盟する都道府県に属するチームであること。
⑤特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟に選手登録している選手であること。
⑥移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
⑦転校後 6 か月未満の者の参加を認めない。（外国人留学生もこれに準じる）ただし、一家転

住等やむを得ない場合は、当該2校の学校長の許可があればこの限りでない。
⑧1チームの登録人数は、選手20名以内、役員6名以内とする。宿泊上限人数も同数とする。
⑨追加登録は、大会2週間前までとする。

10　参加チーム　全国から都道府県予選と地域予選を勝ち抜いた12チーム

11　大会形式
①１日目　3チームによるリーグ戦
②２日目　ア　リーグ戦の１位によるトーナメント戦
イ　リーグ戦の２位による試合 1試合 5位2チーム、 7位2チーム
ウ　リーグ戦の３位による試合 1試合 9位2チーム、11位2チーム

12　組合せ　　令和8年12月21日（月）17時に連盟でリモートにて抽選会を実施する。

13　参加申込
①下記の3点について必要事項を入力し、令和8年12月11日（金）までにhs@jffid.comにメール添付で送信すること。
・様式1「もうひとつの高校選手権　データ入力シート」
・様式2「報道に関するアンケート」
・様式3　3−2「安全資料」
※この提出物を元に順次、特設HP・パンフレットの作成準備に入るため、予選が終了した地域の出場チームは速やかに提出すること。
②宿泊先については、連盟にて手配する。様式4「旅行業者担当者用シート」に必要事項を記入し、令和8年12月18日（金）までに kuroiwa_katsuhiko@t-life.co.jp にメール添付で送信すること。宿泊に関する人数変更等の最終〆切は令和8年12月25日（金）とする。

14　大会出場にかかる費用
・チームエントリーフィー　　1チーム 20,000円
・宿泊費　　1名（1泊2食）12,200円
・お弁当代　　1食 1,000円

15　費用の払い込み　　令和9年1月11日（月）までにチームエントリー費のみ下記に振り込むこと。
銀行名:PayPay銀行　支店名:ビジネス営業部
支店番号:005　普通　5702370
ﾄｸﾋ）ﾆﾎﾝﾁﾃｷｼｮｳｶﾞｲｼｬｻｯｶｰﾚﾝﾒｲｿｳﾑｲｲﾝｶｲ
※振込後は、特別な理由がない限り返金しない。

16　前日練習
令和9年1月29日（金）午後に、藤枝総合運動公園人工芝グラウンドおよび中外製薬工業株式会社工場グラウンドにおいて前日練習が可能。なお、中外製薬工業株式会社工場グラウンドについては、翌日に当該会場で試合を行うチームを優先。
前日練習を希望するチームは、様式１「選手権データ入力シート」様式４「旅行業者担当者用シート」に記入すること。
※希望校が多い場合は、時間・会場の希望に添えない場合がある。

17　前日代表者会議
前日練習終了後、藤枝総合運動公園大会本部にて実施。大会運営上の注意事項、配布物等の確認を行う。開催時刻等、詳細については大会用オープンチャットにて周知する。前日練習を行わないチームについても出場校の代表者は出席すること。

18　その他
①閉会式及び競技中において、大会本部より許可された報道関係者または主催者における新聞や

テレビ放映のための写真撮影、VTR 撮影等について、了承したうえで参加すること。ただし、個人写真の使用、個人へのインタビュー等については、事前に承諾を得るものとする。
②日本知的障がい者サッカー連盟ホームページや SNS に、大会要項、試合結果、写真が掲載されることがある。
③出場選手の大会期間中の生活面での指導については各チーム監督の責任において遺漏のないようにすること。健康管理、食生活指導についても充分留意すること。
④各自「健康保険証」を持参すること。
⑤連盟の危機管理マニュアルに則って、対応すること。
⑥感染症等の感染拡大状況により、開催内容の変更、中止が生じる場合がある。
⑦適切な水分補給をして熱中症の積極的な予防を心がけること。
⑧「リスペクト精神」について、各チームで、練習、予選会から厳守するように、選手、保護者に周知すること。
（ア　ルールを正解に理解し、守る　イ　ルールの精神：安全・公平・喜び　ウ　レフェリーに敬意を払う　エ　相手に敬意を払う）

競　技　規　則

（公財）日本サッカー協会競技規則 2026/27 に準じ、実行委員会の申し合わせ、競技会規定および競技実施要綱により実施する。
参考：http://www.jfa.jp/laws/

競　技　会　規　定

1　競技のフィールド
フィールド表面は平坦で常緑な天然芝又は人工芝であり、ピッチサイズは原則 105m×68mであること。

2　ボール
試合球は 5 号検定球とする。

3　競技者の数と交代
①競技者は 7 名以上 11 名以下とし 5 名までが交代出来る。
②登録選手は 20 名までとし、ベンチへはその 20 名が入れる。大会エントリー用紙に登録している選手で、メンバー提出用紙に記入されている者に限る。
③試合開始前に 11 名の先発選手と 9 名以内の交代要員の氏名と背番号をメンバー表にて通告しておき、そのうち 5 名までが試合の停止中に主審の許可を得て交代できる。
④最大 3 回の交代回数を使うことができることとする。これに追加して、ハーフタイムにも交代を行うことができる。ハーフタイムを含めると最大 4 回とする。延長戦となった場合は、チームが最大の交代要員数または交代回数を使わなかった場合、使われなかった交代要員数及び交代回数は、延長戦で使うことができる。また、各チームに 1 回、追加の交代数が与えられることとする。
⑤てんかん等の発作（その他障害による）による交代は別枠として常時可能とするが、交代した選手は当該試合に出場できない。（この場合は 6 名以上の交代が可能になる）
※事前にてんかん発作がある旨を別紙安全資料に記載し証明しておくこと。
⑥脳振とうの扱いについては、（公財）日本サッカー協会競技規則 2026/27 に準じる。

4　役員の数
ベンチには 6 名まで入れるがテクニカルエリアには 1 名のみ入ることができる。

5　警告
①大会中、2 回の累積警告を受けた競技者は、次の 1 試合に出場できない。
②大会中、退場処分を受けた選手の出場停止処分はもうひとつの高校選手権実行委員会内の

フェアプレー委員会で決定するが、「同一大会」における直近の試合に適用される。
ただし、同一大会内で消化しきれない場合は、大会終了時点で消化したものとする。
③予選会での警告については、全国大会には、反映しないものとする。しかし、退場処分があった場合については、連盟に報告をし、事前に各校に連盟より処分を伝える。

6　ユニフォーム

原則として（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
スポンサー入りのユニフォームは認めないこととする。
参考：http://www.jfa.jp/documents/pdf/basic/br22.pdf
正・副2色を用意し、監督者会議（MCM）で当該チーム監督及び審判の協議により着用ユニフォーム（ビブス）を決定する。
アンダーシャツやスパッツを着用する際は、それぞれユニフォームやパンツと同色を使用すること。（ソックスと同色ではない）

7　試合形式

①試合時間40分（前･後半20分）リーグ戦及び準決勝、順位決定戦
3位決定戦と決勝は60分（前･後半30分）
②ハーフタイムのインターバル
原則として10分（前半終了から後半開始まで）
③リーグ戦の順位を決定する方法
ア　勝利＝3点、負け＝0点、引き分け＝1点
イ　全試合の得失点差
ウ　該当するチームの試合の対戦成績（イ：勝点、ロ：得失点差、ハ：総得点数）
エ　全試合の勝利数
オ　全試合の総得点数
カ　全てが同じになった場合は、抽選で順位を決定する。
④決勝トーナメント、順位決定戦で勝敗が決定しない場合、延長なしの即PK方式とする。
⑤決勝は20分（前･後半10分）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝者を決定する。
ア　延長戦に入る前のインターバルは５分間
イ　PK方式に入る前のインターバルは１分間
⑥アディショナルタイムの表示を行う。

8　その他

競技中、選手に不測の事態が生じたり、介助を必要としたりする時などは、主審にその旨を伝え指示をあおがなければならない。主審が認めた場合のみ、最大2名のピッチへの入場を許可される。

競　技　実　施　要　項

1　開・閉会式

①開会式は行わない。
②閉会式(表彰式)は決勝戦終了後に行う。

2　招集

①試合毎に、4部メンバー表（11名の出場選手と9名の交代選手）を監督者会議の時に、競技本部に提出する。用紙は、指定の様式を使用すること。合わせてユニフォームの確認も行う。
②召集時刻は、原則として試合開始10分前に本部テント前に集合し、審判によるチェックを行

う。

3　監督者会議

各試合の 1 時間前に監督者会議（MCM）を行う。（2 日目の第 1 試合のみ 30 分前）詳細な試合開始時間の決定、審判員の確認、出場選手の確認、ユニフォームの確認、試合会場の安全の確認（安全が確保できなければ試合の中止を決定できる）を行う。

4　表彰

① 優勝校には大会持ち回りの優勝カップと優勝旗を授与する。
② 上位 3 チームにトロフィーとメダルを授与する。
③ 優勝～4 位までを公式記録とする。

5　試合日程について

①30 日（土）1 日目

会場…藤枝総合運動公園サッカー場・藤枝総合運動公園人工芝グラウンド・
　　藤枝市民グラウンド・中外製薬工業株式会社藤枝工場グラウンド

ア	第 1 試合	10 時 30 分	20－10－20
イ	第 2 試合	12 時 30 分	20－10－20
ウ	第 3 試合	14 時 30 分	20－10－20

②31 日（日）2 日目

会場…藤枝総合運動公園サッカー場

ア	準 決 勝	9 時 00 分	20－10－20　PK あり
ク	決　　勝	13 時 00 分	30－10－30（延長 20 分）　PK あり

会場…藤枝総合運動公園人工芝グラウンド

イ	準 決 勝	9 時 00 分	20－10－20　PK あり
オ	9・11 位決定戦	10 時 30 分	20－10－20　PK あり
キ	3 位決定戦	12 時 00 分	30－10－30　PK あり

会場…藤枝市民グラウンド

ウ	5・7 位決定戦	9 時 00 分	20－10－20　PK あり
エ	5・7 位決定戦	10 時 30 分	20－10－20　PK あり
カ	9・11 位決定戦	12 時 00 分	20－10－20　PK あり

※ただし、上記日程は、グラウンド使用時間の調整等で変更される場合がある。変更がある場合は、大会主催者より周知する。

6　その他

①ベンチは、組合せ表の番号が若いチームをピッチに向かって左側とする。
②競技場内では、選手、監督、コーチ、大会役員、競技役員、実施本部員及び主催者が認めた関係者（マスコミ等）以外入場することができない。（ただし、付添者については、別途考慮することがある。）
③大会参加者の大会開催中における傷病、競技中のけがについては、本部にて応急処置を行う。病院への搬送等については各校で行う。傷害保険には、各校で必ず加入すること。（病院の紹介は行う。）
④雨天時の取り扱い…原則として実施する。
荒天等により試合時間の変更や中止となった場合は、本部より各校の連絡担当者へ午前 6 時までに連絡をする。
⑤大会要項に規定されていない事項については、実行委員会において協議のうえ決定する。